

【自然災害研究協議会中国地区部会・研究発表会 プログラム】

日時：2018年3月18日（日）13:00～

場所：山口大学農学部（連合獣医学研究科棟）4階大講義室

番号	開始	発表者	所属	題名
	13:00	山本晴彦	山口大学	開 会 挨 拶
【第1セッション】 ～座長：鈴木素之（山口大学）～				
1	13:05	山本晴彦	山口大学大学院 創成科学研究科	基調講演：福岡県朝倉豪雨から学ぶこと
2	13:40	山下奈央	山口大学農学部	2017年九州北部豪雨における 福岡県朝倉市の土地利用変遷に基づく農業被害の特徴
3	13:52	白水 元	山口大学大学院 創成科学研究科	数値標高データとUAV空撮画像を用いた 平成29年7月九州北部豪雨後の応急的な堆積土厚の推定
4	14:04	三津井勇佑	山口大学大学院 創成科学研究科	2017年7月中国地方西部に停滞した 線状降水帯の形成に関する数値シミュレーション
14:16～14:30 <休憩>				
【第2セッション】 ～座長：山本晴彦（山口大学）～				
5	14:30	田中健路	広島工業大学 環境学部	2018年1月上旬に西日本で発生した潮位副振動の気象場
6	14:42	清水宗大	広島工業大学 環境学部	潮位副振動の内湾での共鳴過程に関する数値解析
7	14:54	目山直樹	徳山工業高等 専門学校	防府市右田地域における小・中学生への防災教育の効果の検証 -2011年と2017年の防災出前授業のアンケート結果の比較-
8	15:06	菱川恵加	山口大学工学部	街路のブロック塀調査に基づく津波避難路の 信頼性評価の試み ー愛知県田原市の事例ー
9	15:18	山崎隆正	山口大学工学部	カルチュラル・プローブを用いた災害知の採集 ー岡山県備前市日生地区における試行ー
15:30～15:45 <休憩>				
【第3セッション】 ～座長：朝位孝二（山口大学）～				
10	15:45	片岡 知	山口大学大学院 創成科学研究科	平成26年8月に土砂被害を受けた広島市安佐南区および安佐北区にお ける放射性炭素年代測定を用いた土石流発生頻度の推定
11	15:57	山崎俊成	山口大学大学院 創成科学研究科	中国東北部の寒冷地帯における稲作拡大の要因解析 第3報 温暖化による稲作期拡大および冷害リスク低減への影響評価
12	16:09	鈴木賢士	山口大学大学院 創成科学研究科	降水雲内の固体降水粒子分布と降水強化プロセス
13	16:21	竈本倫平	山口大学農学部	降雪粒子地上直接観測による GPM/DPR降水タイプ分類アルゴリズムの地上検証
14	16:33	南家進吾	山口大学農学部	中国内蒙古自治区における降水量の長期変動解析
	16:45	朝位孝二	山口大学	来年度部会長 挨拶
		山本晴彦	山口大学	閉 会 挨 拶